

日本工学院専門学校	開講年度	2022年度	科目名	資格対策講座5	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	林久喜		実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー	
学習目的					
色彩検定を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。					
到達目標					
色彩検定3級に合格できる知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。				
注意点	指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する		
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		デザインにおける色の重要度を理解する		
2回	生活と色		日常生活で色の理論が応用されている例を理解する		
3回	光と色		分光分布のグラフについて理解する		
4回	視覚系		色の見える条件について理解する		
5回	照明		照明について理解する		
6回	色の表示		マンセル表式系や色の分類について理解する		
7回	色彩調和		自然界の色のルールから配色理論を理解する		
8回	配色イメージ		色の感情効果と三属性について理解する		
9回	ビジュアルデザイン		PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する		
10回	ファッション・プロダクト		配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる		
11回	インテリア・エクステリア		配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる		
12回	慣用色名		色の名前について理解する		
13回	過去問題を解く①		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
14回	過去問題を解く②		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
15回	過去問題を解く③		本番同様に問題を解き合格へ近づける		